

様式第1号(第5条関係)

燕市移住家族支援事業計画認定申請書

申請は建築の着工前または住宅の購入の契約前です。

令和〇年 4月 1日

燕市長 様

申請者 住 所 〒 XXX - XXX

燕市吉田西太田〇番地

氏 名 (※) 移住 太郎

生年月日 平成〇年〇月〇日 (〇〇歳)

電 話 XXX-XXXX-XXXX

(※) 署名の場合は、押印を省略することができます。

燕市移住家族支援事業補助金の交付の対象となる計画である旨の認定を受けたいので、燕市移住家族支援事業補助金交付要綱第5条第1項の規定により申請します。

建 築 所	敷地の地名地番	燕市吉田西太田 1934 番地	
	敷地面積	162.43m ²	
完成後の延床面積(予定)	自己の居住の用に供する部分	75.0m ²	
	自己の居住の用に供する以外の部分	0m ²	
	計	75.0m ²	
建 築	契約年月日(予定)	令和〇年〇月〇日	
	工事予定日	【対象外になる場合】 ・申請日以前の着手日	令和〇年 6月 20日
		・年度を超える建築期間	令和〇年 11月 20日
工事請負額(予定)	10,000,000円		
購 入	契約年月日(予定)	【対象外になる場合】 ・申請日以前の契約日	令和〇年〇月〇日
	購入額(予定)	10,000,000円	
	建築年月日(※中古住宅の場合のみ記入)	令和〇年〇月〇日	

住宅を新築される方

住宅を購入される方

住宅取得に係る 金融機関等から の借入金額等 (予定)	借入先	債務者	借入金額
	移住銀行	移住 太郎	18,000,000 円
	合 計		18,000,000 円
入居予定日	年度内に入居する 必要があります。		令和〇年〇月〇日
入居予定者数			2 人
移住家族支援事業補助金加算に関する判定事項	2人以上が対象です。		※審査欄
居住誘導区域等での住宅 取得	居住誘導区域内図確認		
中古物件購入	購入欄確認		
子育て世帯該当者・多子 世帯該当者(同居している 18歳未満の子どもの人数)	同居する予定の子供の人数を 記載してください。 【対象人数】 ・子育て世帯→1人以上 ・多子世帯→3人以上		3 人
新婚世帯該当者 【婚姻(予定)年月日】	婚姻後、3年以内 に交付申請を行う 方が対象です。		令和〇年〇月〇日
テレワークする者	企業等に出勤せずに、 自宅等で勤務している方		移住 太郎
住 築 者 の 活 用 【業者名(予定)を記入願 います】	氏 名	代表取締役 ○○ ○○	
	業 所 名	建設業許可番号・免許番号 新潟県知事(○)第 1111 号	
		株式会社 移住不動産	
	所在地	燕市吉田西太田〇番地	
電話番号	XXX-XXXX-XXXX		
市内業者を活用する場合は記載 してください。 ・建築業者→建設業許可番号 ・不動産業者→宅建業免許番号	市内に本店を有する 法人または市内に住 所を有する個人事業 主を元請とした場合 が対象です。		
燕市空き家・空き地活用 バンク登録物件	登録番号 第 ○○ 号		

該当される方のみ記入してください。

燕市ホームページ
または都市計画課
窓口にて登録番号
を確認できます。

(別紙)

提出書類一覧表(事業計画の認定申請に必要な書類)

提出書類	内 容	確認欄
付近見取図	方位、道路及び目標となる建物等	
配置図(外構図)	方位、縮尺、寸法、敷地境界 敷地に接する道路の位置及び幅員 敷地面積	
各階平面図	建築面積、床面積、方位、縮尺 寸法、間取り	
世帯全員の住民票【コピー可】	世帯主名、続柄	
土地売買契約書の写し	契約者、金額	
テレワーク勤務証明書	自宅等での勤務を命 じられていることが分かるもの	

住宅地図でも可です。

建築業者からもらってください。

補助対象住宅に入居予定の方
全員分をお願いします。
また、発行日から **3か月以内**
のものをご提出ください。

契約していない方は不要です。

様式は問いません。

併設する住宅にあつては、各階平面図に自己の居住の用に供する部分
が分かるように表記願います。